



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

久保 治雄

会長

中井 昭宏

幹事

松田 香純

会報委員長

中井 崇嗣

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:第一週・ホテル第一堺
二週目～・茶房カオル<http://www.sakaiphoenix.com>

第806回例会

通巻766号

平成26年4月17日

2013-2014年度 No. 34

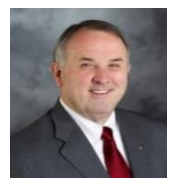
第806回		2013-2014年度		第40回目	
4月17日		18時30分		ホテル第一堺	
開会点鐘		会 長 中井 昭宏			
ロータリーソング斉唱		堺フェニックスRCの歌			
お客様紹介		親睦委員長		田辺 弘樹	
		初芝立命館IAC		楠村 聡 君	
		北野 智花さん			
会長の時間		会 長		中井 昭宏	
幹事報告		幹 事		松田 香純	
委員会報告					
IAC報告					
卓話		中野 一郎 会員			
ニコニコ報告		副SAA		仲峯 豊	
出席報告		副SAA		仲峯 豊	
閉会点鐘		会 長 中井 昭宏			
4/24 卓話 京谷知明会員					
5/1 卓話 内藤絵梨奈会員					
5/8 卓話 仲峯 豊会員					



新入会 小山 武士 会員



2013-14年度 RI会長 ロン・バートン(Ron D. Burton)
Engage Rotary, Change Lives
ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を



2014年4月3日 (木) 例会の記録 (第804回)

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

会長の時間

中井昭宏 会長



4月はロータリーの雑誌月間です。R I の公式機関紙「ザ・ロータリアン」および世界31の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月として定められています。各クラブにおいてもこの月間にはロータリー誌に関する何らかのプログラムを実施すること、とされています。

「2010年手続要覧」では「各会員は会員身分を保持する限りRIの機関雑誌またはRI理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌（日本では「ロータリーの友」）を購読しなければならない」と定めています。

皆様はロータリアンの三大義務（会費の納入、例会出席、ロータリー雑誌の購読）をご承知のことと思いますがこの中にも「ロータリー雑誌の購読」が入っています。「購入」ではなくて「購読」とされているのですが、なかなか読まれていないのが現状のようです。

「ロータリーの友」の歴史について簡単に述べておきます。

1952年4月に第60地区の地区大会が開催されました。次の年の7月から日本の地区は「東日本」と「西日本」の2地区に分かれることが決まっていたので、この地区大会ではこれまで行動を共にしてきた日本のロータリアンが分割後も緊密に連絡を取り合い、情報を共有するために機関誌を作成することが企画されました。この機関誌が「ロータリーの友」の前身のようなものです。

その後1953年1月から毎月発行することと名前を「ロータリーの友」とすることが決定されました。従って「ロータリーの友」は昨年で60周年を迎えたわけです。1977年、標準ロータリークラブ定款改訂により、ロータリアンはR I が指定した公式地域雑誌を購読することで会員としての義務を果たすことが出来るようになり、1979年7月から1年間の試験

期間を経て、1980年7月号から「ロータリーの友」はRI公式機関誌となったわけです。

「ロータリーの友」は2003年7月1日にホームページを開設し、2007年3月から「Rotary Japan」の名称で情報提供を続けています。そして創刊60周年を過ぎた今「ロータリーの友電子版」がスタートしました。

時間がなくて読まないではなく、時間を作って読むことが大切です。日本全国のロータリー情報がぎっしり詰まった情報誌を読んでください。きっとあなたの考える奉仕のヒントが見つかると思います。

幹事 報告 幹事

松田香純



4月度のロータリーレートは102円です

4月10日の例会は4月6日『福井フェニックス合同花見例会』への変更となっております

堺おおいずみRC

平成26年 4月23日 (水) の例会は 同日 堺商工会議所 2 F にて12:30~「堺東RCとの合同例会」に変更。

平成26年4月30日 (水) の例会は定款による休会

堺中RC

平成26年4月30日 (水) の例会は定款による休会



手続き要覧2013について

2013年規定審議会代表議員 米田眞理子

昨年4月末に、私は規定審議会代表議員としてシカゴに行きまわりました。その折の立法案・制定案をまとめた手続き要覧2013の日本語版が皆様の手元に2月末に届けられました。3年ごとに規定審議会が開催され見直され、発刊されます。もちろんネットでも見れます。これについては堺フェニックスRCの勉強会にて、細部に亙り読む機会があると存じますが、本日は大きく少し変わった点についてまず説明いたします。

- ①副ガバナー制が出来たこと
- ②PDG諮問委員会がPDG審議会に変わったこと
- ③お客様ロータリアンの紹介順序が変わったこと(手続き要覧に記載されているが知らないSAAが多いこと) 手続き要覧にお目通しください。

さて3月29日に源流の会のセミナーが開催され、全国から100人が参加しました。我クラブからも12名参加し熱心に勉強してまいりました。その折にも話題になっておりましたが、職業経験のない主婦、無職の方も会員になれる資格があること。主婦、家事？などいろいろ論議がありましたが、多数決の論理で決まったこととして各クラブでどのように職業分類を定めていくか？という話でありました。田中毅「源流の会」会長のご意見も参考にさせていただきたいので記載しておきます。リーズナブルな価格で美味しい料理をだす店には大勢の客が押し寄せます。その店の造りが綺麗で、従業員や経営者の態度がよければなおさら繁盛することは間違いありません。満足を感じた客はその店の存在を友人に話し、口伝にその店の評判は広がっていきます。その結果、その店には更に多くの客が訪れ、その店の経営は継続的に発展していきます。自らの事業の継続的な発展を願わない経営者はいません。そして、その方法を科学的に提唱したのがアーサー・フレデリック・シェルドンなのです。シェルドンはその考え方をHe profits most who serves bestというモットーで表し、ロータリーはそれを職業奉仕の理念として確定し現在に至っています。He profits most who

serves best というモットーで表し、ロータリーはそれを職業奉仕の理念として確定し現在に至っています。He profits most who serves bestという職業奉仕理念は宗教的、倫理的なものではなく、科学的かつ実利的なものです。この理念に基づいて、冒頭述べたような考え方で事業を営めば、結果的には多くの利益が得られることが実証されたからこそ、富を得ることに狂奔した20世紀初頭の極端な自由主義経済の中で、ロータリーの職業奉仕理念に共感する人が続出し、その結果ロータリーが大きな発展を遂げたのです。

ロータリーの発想、すなわちシェルドンの職業奉仕理念の実践によって得られたprofitと、単なる経済的な戦略や戦術によって得られた一時的なprofitとを混同してしまった後世の人たちが、儲けることを後ろめたい行為と錯誤してしまいました。戦略的戦術的な儲け話は、一時的には大金が得られたとしても永続的な利益につながらないことは、バブル期に巷で頻繁に開かれていた経営セミナーの例からも明らかです。

またシェルドンの思考には宗教的な要素がないため、職業を天職と考えるヨーロッパの人たちから大きな反発を買いました。すなわちヨーロッパの人たちは自らの職業を天職として、高い職業倫理を持って事業を営むことを職業奉仕と考えたのです。シェルドンの論文の中にはVocationの文字はなくすべてOccupationを使っています。1927年のオステンド国際大会で初めて四大奉仕の概念が生まれ職業奉仕という言葉が使われますが、これに先立ってパイロット・プログラムとして四大奉仕を採用したのがイギリスのクラブ群であり、これらのクラブがVocationという言葉を採用したことから、職業奉仕Vocational Serviceという言葉が使われるようになったものと考えられます。シェルドンの職業奉仕は、高い職業倫理を持つことが目的ではありませんが、シェルドンの職業奉仕理念に基づいて事業経営をすれば結果として高い職業倫理につながってくることは確かです。倫理基準の低い店には、リピーターが訪れることはありません。

以上の二つの理由、すなわちprofitという単語が含まれていることとシェルドンに対する反発から、予てからイギリスを中心にHe profits most who serves bestというモットーを廃止しようという動きがありましたが、最近になってアメリカからこのモットーにHeという性限定用語が含まれているので、廃止すべきだという提案がされるようになってきました。2001年規定審議会において、決議01-678「全てのロータリーの標語や記述を検討し、標語や声明文から性別限定用語を削除するよう、将来の審議会に提出することをRI理事会に考慮するよう要請する件」が採択されたことを受けて、RI理事会はHeという性限定用語が含まれているという理由で、第二モットーHe profits most who serves bestを使用禁止にするという決定をすると同時に、手続き要覧に記載されている決議23-34から第二モットー全文を削除してしまいました。

決議23-34はロータリーの全ての活動の指針であると同時に、ロータリーの奉仕理念と実践理論がService above selfとHe profits most who serves bestであることを定めた重要なドキュメントです。He profits most who serves bestを抹消することは職業奉仕理念を捨て去るこ

とを意味します。さらにこの決議は過去の国際大会で採択されたものであり、規定審議会の議を経なければ変更できないはずです。

そういった理由で、日本の大勢のバスターがRI理事会の第二モットー使用停止という措置に対して抗議したために、その勢いに恐れをなしたRI理事会は第二モットーの使用停止を撤回しましたが、手続要覧の決議23-34からは第二モットーが削除されたままで2004年の手続要覧に引き継がれました。日常的に眼にする機会の多い手続要覧に間違っただけの記載が残りに残ることに憤りを禁じえず、いろいろなルートを通じて正しい決議23-34を掲載するように要請し続けましたが、RIからは何の反応もありませんでした。更に悪いことにはHe profits most who serves bestがThey profit most who serve bestに変更されるという最悪の事態になってしまいました。

私はこの規定審議会に代表議員として参加しましたので、ロータリーの職業奉仕理念としてシェルドンが提唱したHe profits most who serves bestというモットーの重要性を説いたのですが、奉仕理念とは別次元のヒステリックな公民権運動派に軍配が上がり、Heが男性を限定した代名詞であるという枝葉末節の理由からTheyに変更されてしまいました。ロータリーの原則はI serve すなわち個人奉仕であり、Theyを使えばWe serve団体奉仕のライオンズとの区別がつかなくなってしまうと反論したのですが、賛同する代表議員は少数でした。このような経過を経て、第二モットーはThey profit most who serve bestに変更されましたが、規定審議会の議を経ずに決議23-34から第二モットーが削除されたことは明らかな規約違反であり、ゾーン研究会のフォーラムやRI理事会への要望事項として、再三抗議をし続けると共に、2007年規定審議会にも決議23-34に第二モットーを復活する提案を提出しました。

ある日びっくりしてロータリー章典の社会奉仕の項目を見ると第二モットーの全文それもHe profits most who serves bestの文章がそのまま掲載されていることが判りました。喜びながらもふと気になって過去のロータリー章典を全部調べてみると、どの年度のロータリー章典にもただの一回も第二モットーが抹消されることはなくHe profits most who serves bestの文章がそのままずっと残っていることが判りました。考えれば当然のことであり、規定審議会でも変更されない限り、決議23-34の第二モットーが変更されたり抹消されたりするはずはありませんし、規定審議会にその提案が提出されて採択されたことは一度もありません。それならばなぜ手続要覧の決議23-34から第二モットーが抹消されたのだらうかと考えていた矢先、2007年手続要覧の英文がウェブ上で発表されました。早速決議23-34を見ると、驚くなかれ、今度はThey profit most who serve bestに変更された第二モットーが復活しているではありませんか。RI理事会が発表しているロータリー章典の決議23-34にはHe profits most who serves bestがそのまま記載され、手続要覧の決議23-34には第二モットーが抹消されたり、They profit most who serve bestになって再収録されたりして大きく混乱していることが判明しました。どうやら手続要覧はRI理事会が直接関与しているのではなく、事務局の職員のレベ

ルで作成や改定作業が行われているのではないかと思います。

そういえばDLP採用の時点でも、理事会が正式に発表する以前の段階で、手続要覧はガバナー補佐の役割についての記載で満ち溢れていましたし、今回のCLPでも理事会はほとんどその内容に触れていないのに、手続要覧はCLP採用を前提にして記載されているのも気になります。手続要覧(Manual of Procedure)をロータリーのバイブルだと説き、常にその内容を引用しながらロータリーを説明しているシニア・ロータリアンが大勢いますが、以上の経緯からも、手続要覧がいかにもいい加減なものであるかが、ご理解いただけたものと思います。

何か疑問があれば手続要覧に頼らずにロータリー章典を紐解くことをお勧めいたします。



みんなのお祝い



にここ報告

会長 中井 昭宏 会員

本日は小山様、入会おめでとうございます。ようこそ
堺フェニックスへ。米田PDG、卓話ありがとうございます。

PDG 米田 眞理子 会員

小山様、入会おめでとうございます。各種お祝いあり
ありがとうございます。

直前会長 石田 得子 会員

すっかり暖かくなって参りました。皆様とお会いする
とホッと致します。小山様入会おめでとうございます。
クラブみんなで大歓迎です。

幹事 松田 香純 会員

小山様、ご入会おめでとうございます。4月6日福井
フェニックスRCとの合同花見例会楽しみですね。少し
寒くなるようです。参加される会員様は服装にご注意
ください。なお、10日は例会がありません。

小山 武士 会員

入会、ありがとうございました。

小野 晃範 会員

小山様、ご入会おめでとうございます。これからご活
躍をお祈りし、ロータリーライフをお楽しみください。

酒井 誠 会員

小山さん 入会おめでとうございます。ロータリーを
楽しんで下さい。誕生日祝いありがとうございました。

仁木 順子 会員

本日遅刻申し訳ございません。家族誕生日のお祝いあ
りありがとうございます。新会員小山様これからよろしく
お願い致します。

吉住 哲洋 会員

小山様ご入会おめでとうございます。今後ともよろし
くお願い致します。創業記念のお祝いありがとうございます。

田中 範子 会員

小山様入会おめでとうございます。

猿田 慎男 会員

誕生祝ありがとうございます。本当はあまり嬉しくは
ありません。

村尾 利一 会員

小山様一緒にロータリーを楽しみましょう。又4月5、
6日福井フェニックスとの合同観桜会楽しみましょう。

濱田 由美 会員

小山様 ご入会おめでとうございます。これからもよ
ろしくお願い致します。

出席報告

在籍者	35名	出席者	28名
出席計算会員	32名	欠席者	4名
出席免除会員 3名 (小林・石田・山田)		免除出席者	1名
先々週修正出席率 67.75%		出席率 90.65%	

欠席報告 (4月3日)

中野 一郎	仕事のため Make-up
片岡 富美子	仕事のため
松本 美和子	療養のため
片木 修	

Make-up報告

米田眞理子	12日	米山オリエンテーション
松本美和子	12日	米山オリエンテーション
京谷 知明	12日	米山オリエンテーション
中井 昭宏	12日	米山オリエンテーション
濱田 由美	31日	東京米山REC
吉住 哲洋	31日	東京米山REC



福井フェニックス&堺フェニックス 合同例会 in 長浜桜クルーズ

2014年4月5日（土）・6日（日）の滋賀県の長浜で福井フェニックスRCとの合同例会に行っていました。両クラブ共ににおおいに盛り上がり友情を深めて参りました。これも偏に合同例会実行委員の中井崇嗣会長エレクトと村尾利一会員、そして松田香純幹事の準備良さのおかげだと思います。



堺フェニックス号
13:40発



長浜城



長浜太閤温泉は豊臣秀吉が最初に築いたとされる長浜城跡から湧く温泉。秀吉が初の子供を授かったということから「子宝の湯」とも言われています。そのお湯は茶褐色で鉄分を多く含み湯さめしにくいと言われる。琵琶湖を眺めながら湯船につかるのも最高です。泉質は総鉄イオン泉で神経痛、リウマチ、婦人病、貧血などに効果があると言われています。



長浜ロイヤルホテルに宿泊

宴

長浜での懐石料理を頂きました。

ゆっくり会話を楽しみながら、おいしい地酒を堪能しました。





早朝、当日合流の会員の方々と長浜港で待ち合わせをしました。会長・幹事、PDGで並んで福井フェニックスのみなさんをお出迎え。

さあ、出港です。



合同例会の参加して

会 長 中井 昭宏

福井フェニックスの会員の皆様とはこの1年常にインターネットを利用しお互いのプロジェクトが見えるようになってきました。

そして当日多くを話をしなくてもお互い理解できていると思いました。共に同じ時間をやっと過ごせました。また準備を行って下さった方々、本当にありがとうございました。

次回はシドニー国際大会で再会することをお約束いたしました。





**福井フェニックスRCと堺フェニックスRCの
観桜合同例会に参加して
PDG 米田真理子**

先ほど、福井フェニックスRC様と堺フェニックスRCの両会長様から合同例会のメの挨拶を依頼されました。宴猛ではございますが、僭越でながらご挨拶申し上げます。

昨年四月、福井フェニックスRC様の20周年にお招きいただき、子クラブ孫クラブ、ひ孫クラブを同行して参加させていただきました。その折の福井フェニックスRC様の見事な采配で楽しい記念式典・祝賀会が昨日のように思い出され、本日はまた友情を深める事ができましたこと、心より御礼申し上げます。数年前に福井市内での観桜例会に出席させていただきました折には、見事な満開の桜並木でした。本日は残念ながら蕾固し、三分咲き程度でしょうか？

満開の桜は福井フェニックス様のものであり、蕾固しは堺フェニックスRCのものであります。今後ももろもろご指導賜り、このような素晴らしい温かい交流が図れますことを心より願っております。本日はありがとうございました。

福井フェニックスRC 会長 梅田 真 様

中井会長様、何から何までお世話になりました。同じ刻を共有出来たことに感謝申し上げます。

そして、中井会長様、松田幹事様、米田パストガバナー様を始め会員とそのご家族の皆様と楽しい一日を過ごすことができ、良い思い出を刻むことができました。

当日は寒い戻りのあいにくの天気でしたが、両クラブの友情で冷たい風を吹き飛ばすことができ、大変嬉しく思っております。ありがとうございました。

福井フェニックスRC 幹事 佐々木 伸 様

松田幹事様、毎回ご連絡、調整をして頂きありがとうございました。中井会長エレクトありがとうございました。

福井フェニックスRC 次年度幹事 北浜松代 様

本日はご準備ありがとうございました。次年度もこのような合同例会を開催したいと思います。ぜひ次年度幹事の内藤様、連絡をお待ちしております。

平成26年度米山奨学生 カウンセラーオリエンテーション



国際ロータリー第2640地区 2014学年度
米山奨学生・クラブカウンセラーのためのオリエンテーション



米山記念奨学生・クラブカウンセラー のためのオリエンテーション

2014年4月12日（土）にホテルサンルート関空にて開催されました。

当クラブからは公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会米田眞理子理事、松本美和子クラブカウンセラー、京谷知明2014-15年度 ロータリーの友 地区代表委員、私、青少年部門の緊急時および救護医師として参加して参りました。

担当する米山奨学生は 康 恵 さん（コウ ケイ）阪南大学の修士課程の2年生です。みなさんよろしくお願いします。

